

☆図書館ではほかにもこんなことが…☆



歴代すくすく号

市内38ステーションを移動図書館「すくすく号」(4代目)がくまなく巡回しています。ステーションは主に、公園・公民館・市立小学校全校・老人ホームなどで、幅広い年代の人に親しまれています。

移動図書館車「すくすく号」



「読書会カフェ」の様子▶ おすすめの本を紹介しています。

毎月、年齢に合わせたおはなし会を開催しています。季節や年齢、イベントに合うおはなしがいっぱい！子ども向けのおはなし会のみならず、大人向けの朗読会もあります。おはなし会の日程などは市民図書館ホームページをご覧ください。

おはなし会



読書量って人それぞれですよ。もっとたくさん借りたいなと思ったことはありませんか？
実は、本市の市民図書館は貸出冊数の制限がありません。読み切れる範囲内で何冊でも本を借りることができます。
読みたかった本、話題の本、もう一度読みたい本など、冊数を気にせず自宅でゆっくり本を読んでみませんか？
たくさん本のなかから、お気に入りの一冊が見つかるはずですよ。

何冊でも借りられちゃう!?



30周年記念ブックカバー



英字新聞を利用したブックカバー



折り曲げ防止のための折り紙のしおり

うれしいプレゼントあります★

18ページの「みんなのとしよかん」コーナーも見てね！

この機会にぜひ図書館へ！

ひよこのみより情報
★本年度から図書館では、水筒やペットボトルの飲料に限り館内で飲めるようになりました(コーナーによる)。
★図書館ホームページでは、ひよこによるブログ「ひよこつうしん」を配信しています。

みつけてみよう
図書館にはカタツムリもいるんですよ。どこにいるのか探してみよう。
ひよこもいけどぼくも人気だよ★

10月27日(土)～11月9日(金) 【読書週間】

「ホッと一息 本と一息」してみませんか？



図書館オリジナルキャラクター：ひよこ

問い合わせ 市民図書館 ☎(921)4646

【読書週間】とは？

普段、本を読んでいますか？ 全ての人に、本に親しむきっかけをつくってもらうことを目的に、文化の日を中心とした2週間の【読書週間】が設けられています。本年度の標語は「ホッと一息 本と一息」。

【読書週間】というこの機会に、本とふれあいませんか？

大きな森の小さな家



若いころから読んでいた本。これまでに何度も読み返しており、思い出深い一冊。

作：ローラ・インガルス・ワイルダー
出版社：福音館書店

ぼくはあるいたまっすぐまっすぐ



子どもに何度も読み聞かせていた本であり、自宅にも一冊ある。表紙を見るだけでも懐かしいなと感じる。

作：マーガレット・ワイズ・ブラウン
出版社：ペンギン社

北極のムーシカミーシカ



双子のホッキョクグマが冒険をするものがたり。小学校の先生に読み聞かせてもらった本でもあり、親に初めて買ってもらった本。

作：いぬいとみこ
出版社：理論社

14ひきのやまいも



ねずみの家族が助け合いながら冒険をするものがたり。母親にあきれられながらも何度も借りた作品。

作・絵：いわむらかずお
出版社：童心社

人生の中で誰でも本に親しんでいた時期があったはず。そんな思い出の一冊を、図書館利用者や司書に聞いてみました。あなたの思い出の一冊はなんですか？

心に残る 思い出の一冊

あの本をもう一度！ 知らない本と出会いたい！ ……そんな時こそ図書館へ

翻訳できない世界のことば



著：エラ・フランシス・サンダース
出版社：創元社
「他の国のことばではうまく言い表すことができない、世界のことばの本。日本語では何が載っているでしょう!？」

うろんな客



著：エドワード・ゴーリー
出版社：河出書房新社
「独特の世界観とストーリーのエドワード・ゴーリー。とりこになります!」

最近「大人向け絵本」といったものがあるのをご存じですか？今回は司書おすすめの知っているようで知らない、興味深い本をご紹介します。

「ご存じですか!? あんな本こんな本」